

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	040300	TEL	2998-9116
事業コード	身体障害者福祉会補助金	担当	保健福祉部 障害福祉課			
040304		部課	グループ 総務担当			
補助開始年度		昭和	20	年代	→	終了予定年度
		平成		年度		

根拠法令	所沢市補助金交付規則								
分野別計画・指針	所沢市障害者計画								
関連・類似事業	各障害者団体への補助事業(障害福祉課)、団体への補助事業								
総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	4節 障害者福祉	中柱	1 参加と協働の促進	小柱	(2) 市民参加による福祉活動の推進	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	ユニバーサルデザインの推進			コード	コード				
1311									
補助開始の背景	身体障害者の自立と社会経済活動への参加を促進することを目的に昭和26年に施行された身体障害者福祉法の考えに基づき、障害者の自立促進を目指して会を運営している障害者団体に補助を行うことで、福祉の増進を図ることを目的に開始された。								
補助の目的	障害者の自立及び社会参加の促進を図る。また、この目的のために事業を展開している団体の育成を図る。							団体への加盟数	
団体における実施事業の概要	障害者の更生相談に関する事業や、更生訓練、研修旅行などの事業を通じ、障害者の更生意欲を高め、社会参加を促進するための事業を積極的に展開している。また、本会の活動を充実するために、視力部会、自動車部会、内部障害者部会、婦人部会を組織し、細分化した活動を展開している							92	単位 人

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		450	400	300
	補助額決算 (見込み含む)		450	400	/
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0	0	
	事業費合計		450	400	
	市民一人当たり(単位:円)		1.3	1.2	

④指	団体活動実績	役員会開催数	実績報告による	単位	回	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
						11	12	12	
	成果分析	総実施事業数	実績報告による	目標値	回	50	50	50	
				実績		33	27		
			%	達成率	66.0	54.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2		
								1	

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input type="checkbox"/> 自主性は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input checked="" type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
目標設定	目標項目	団体活動の活性化を図る	達成水準	総実施事業数50を目指す。	時期	平成21年3月調査実施予定	
H21予算の方向性	<input type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input checked="" type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了		
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	市内の障害者団体としては最大であり、障害者の自立や社会参加の促進に向けた積極的な事業を展開している。また、視力部会、内部障害者部会細分化した事業も実施しており、市は引き続き補助金を交付し、支援を継続していく必要がある。補助額については厳しい財政状況下、平成14年度、17年度、19年度に1割程度の減、20年度は他の団体等の均等を図るため2割強の削減を行った。しかし、他団体との差は依然として大きいため、更なる減額を図りたい。						
評価日	平成20年4月30日	記入者職氏名	障害福祉課長 森田 昇				

⑥二次評価	次年度用評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日								

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
	施策の方向				